北海道帯広盲学校 支援部だより 第63号

connect parties

令和6年(2024年) 9月20日(金)発行 〒080-2475

帯広市西 25 条南 2 丁目 9 番地 I TEL 0 1 55 (37) 2028

FAX 0155 (37) 3768

学校ホームページ http://www.obihiro-sb.hokkgido-c.ed.jp

北見市子ども総合支援センター「きらり」 盲学校専門支援について





↑ 「きらり」職員のみなさま

↑北見市子ども総合支援センター「きらり」

① 北見市子ども総合支援センター「きらり」とは

北海道では、「道内のどこの市町村に住んでいても同じような療育を受けることができる」ことを目的とした「障がい児早期療育システム推進事業」が平成元年度から開始されました。平成17年度からは、国の制度変更などに伴い、事業の名称が「子ども発達支援事業」に変更されました。それに伴い「きらり」さんも平成18年より北見市子ども総合支援センター「きらり」として、発達に心配のあるお子様の相談療育を行うオホーツクエリアの拠点として活動を日々行っています。

② 盲学校専門支援とは

北見市子ども総合支援センター「きらり」さんは、多くの関係機関と連携しながら療育を行っています。 帯広盲学校も連携している機関の一つなのですが、その連携の歴史は長く 2006 年度(平成 18 年)まで 遡ります。平成 18 年度に「きらり」さんで全盲のお子様の相談療育を行うことになり、その支援につい て帯広盲学校が関わらせていただいたことが帯広盲学校専門支援が始まる最初のきっかけとなりました。 その年度は5回の専門支援があり、以降今年度まで年4回訪問させていただく専門支援が18 年間続いています。

③ 盲学校専門支援のタイムスケジュール

9月〇日(火)13:20~ケース1の事前打ち合わせ※担当者から相談ケースの説明を受けます

13:30~ケース1の支援※療育場面の観察、視機能評価や視覚認知検査等

14:30~ケース1の事後カンファレンス

15:00~ケース2の事前打ち合わせ※担当者から相談ケースの説明を受けます

15:10~ケース2の支援※療育場面の観察、視機能評価や視覚認知検査等

16:10~ケース2の事後カンファレンス

9月〇日(水) 8:50~ケース3の事前打ち合わせ※担当者から相談ケースの説明を受けます

9:00~ケース3の支援※療育場面の観察、視機能評価や視覚認知検査等

10:00~ケース3の事後カンファレンス

10:30~ケース4の事前打ち合わせ※担当者から相談ケースの説明を受けます

11:30~ケース4の支援※療育場面の観察、視機能評価や視覚認知検査等

11:40~ケース4の事後カンファレンス

〇北見市子ども総合支援センター「きらり」さんの盲学校専門支援について、上記①②③に要約させていただきました。18年という長い年月続いている事業ですが、今後も1回1回の支援を大切に、誠実に丁寧に支援させていただきたいと思います。「きらり」職員の皆様どうぞよろしくお願いいたします。 (文責 土屋)